



## 「第二次新潟市子ども読書活動推進計画」に基づく各課・機関の取組

### 1 家庭

施策	担当課	平成 28 年度の取組（計画）	区分	平成 28 年度の取組（結果）
① 保護者への働きかけの推進	こども未来課	○ 「にいがた子育て応援アプリ」を通じ、子ども読書活動の推進について情報を発信する。	継続	○ 「にいがた子育て応援アプリ」で、子どもの読書活動につながるイベント情報を掲載し、保護者への周知・働きかけを行った。（掲載件数 H28. 4～H29. 3：1, 562 件）
	中央区 健康福祉課	○ 股関節検診や健診時等に図書館のブックリスト「たのしい絵本」を配布し、読み聞かせの啓発普及を行う。	継続	○ 股関節検診や健診時等に図書館のブックリスト「たのしい絵本」を配布し、読み聞かせの啓発普及を行った。
		○ 南地域保健福祉センターで行っている、障がい児を育てている保護者の集い「スマイルキッズ」において絵本の読み聞かせ等を行い、保護者に読み聞かせの大切さを体感してもらう。	継続	○ 南地域保健福祉センターで行っている、障がい児を育てている保護者の集い「スマイルキッズ」において絵本の読み聞かせ等を行い、保護者に読み聞かせの大切さを体感してもらった。
		○ 子育て応援ひろば、児童センターでは幼児、児童等に読み聞かせを実施する際、同伴の保護者にも読み聞かせの大切さを伝える。	継続	○ 子育て応援ひろば、児童センターでは幼児、児童等に読み聞かせを実施する際、同伴の保護者にも読み聞かせの大切さを伝えた。
	地域教育推進課	○ 大畑少年センターや若者支援センターにおいて、図書館の「ほんぽーとBメール（中央図書館だより）」や各種チラシ等を設置し、啓発に努める。	継続	○ 大畑少年センターや若者支援センターにおいて、図書館の「ほんぽーとBメール（中央図書館だより）」や各種チラシ等を設置し、啓発に努めている。
		○ 大畑少年センター主催事業で、小学生を対象に絵本の読み聞かせを行う。（2回）	継続	○ 大畑少年センター主催事業の子ども夏まつり（1回）・お菓子教室（3回）・親子クッキング（2回）で絵本の読み聞かせを行った。

施策	担当課	平成 28 年度の取組（計画）	区分	平成 28 年度の取組（結果）
① 保護者への働きかけの推進	生涯学習センター	○ 子育て学習出前講座等において、子どもの読書活動を啓発する図書館リーフレット（「うちどくのおすすめ」）等の配布を行う。	継続	○ 小学校新 1 年生の保護者を対象として、専門の講師を派遣し、家庭教育の大切さ等について考えてもらう機会を提供する「子育て学習出前講座」において、子どもの読書活動を啓発する図書館リーフレット（「うちどく（家読）のおすすめ」）を全ての参加保護者に配布した。（小学校：102 校）
	中央公民館	○ 乳幼児期の家庭教育学級の講座の中で、絵本に関する時間を設ける。	継続	○ 乳幼児期の家庭教育講座の中で、図書館司書等を講師として、絵本の楽しさや大切さを学ぶ時間を設けた。（11 館）
	図書館	○ 市政さわやかトーク宅配便、公民館や子育て支援センター等へ子どもの読書活動啓発のための講師を派遣する。	継続	○ 公民館主催事業に絵本の読み聞かせに関する講師として図書館職員を 13 回派遣した。 ○ 市政さわやかトーク宅配便については、依頼がなかった。
		○ 親子で参加する読み聞かせ事業などを実施する。 ・定例の読み聞かせ事業「おはなしのじかん」 ・春と秋の読書週間事業等	継続	○ 定例の読み聞かせ事業「おはなしのじかん」（職員・ボランティアが実施）を市立図書館全体で 1,414 回実施し、子ども 5,080 人大人 6,503 人が参加した。 ○ 春と秋の読書週間や学校の長期休みの期間に特別行事として読み聞かせ事業を全館で 66 回実施し、971 人が参加した。

施策	担当課	平成 28 年度 of 取組 (計画)	区分	平成 28 年度 of 取組 (結果)
① 保護者への働きかけの推進	図書館	<p>○ 読み聞かせや読書に対する理解を深めるための講座の開催や情報提供を引き続き行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開催予定事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>「パパ&amp;ママのための絵本講座」 (中央)</li> <li>「グランパ&amp;グランマのための絵本講座」 (中央)</li> </ul> </li> </ul> <p>○ 年齢別の図書館がおすすめする絵本や本のリストを作成し、配布する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 配布箇所 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 各図書館</li> <li>② 1歳誕生歯科健診時のブックスタート会場</li> <li>③ 1歳半及び3歳児健診(協力:各区の健康福祉課)</li> </ol> </li> </ul>	継続	<p>○ 中央図書館で乳児を持つ保護者を対象とした「パパ&amp;ママのための絵本講座」を11/26(土)に開催し、21人が参加した。</p> <p>○ 新津図書館で「子ども・絵本・大人」と題した講演会を開催し、30人参加した。</p> <p>○ 亀田図書館で「読書へのアニメーション」の講座を開催し、26人参加した。</p> <p>○ 西川図書館で「輝く子育てフェスティバル」を西蒲区役所地域課、健康福祉課、西蒲区自治協議会と開催し、384人の参加があった。</p> <p>○ 図書館がおすすめする年齢別の絵本や本のリストを作成し、図書館内や健康診断の会場等で配布した。</p>
		<p>○ 日本小児科医会作成の啓発ポスターとリーフレット(「スマホに子守りをさせないで!」)を継続して市立図書館全館に設置する。</p>	継続	<p>○ 日本小児科医会作成の啓発ポスターとリーフレット(「スマホに子守りをさせないで!」)を市立図書館全館に設置した。</p>

施策	担当課	平成 28 年度の取組（計画）	区分	平成 28 年度の取組（結果）
① 保護者への働きかけの推進	図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「うちどく」の関連事業を全 19 図書館で実施する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「うちどくブックリスト」の作成【新規】</li> <li>・ 中央図書館で「子ども司書講座」※の実施【新規】</li> <li>・ 市立図書館全館で広報ポスターの設置</li> <li>・ うちどく用読書ノート（3 種類）の配布</li> </ul> </li> <li>○ 図書館のホームページ内に作成したキッズページを更新し、随時情報を提供する。</li> </ul> <p>※ 子ども司書講座 本が好きで読書に興味・関心が高い子どもたちを主な対象に、司書の業務を体験し、友達や家族に読書の素晴らしさや大切さを伝えるリーダーとなることを目指す取組。</p>	拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「うちどく」の関連事業として、8 月に「子ども司書講座」を開催し、9 人の参加があり修了証を発行した。また、11 月に「子ども司書講座 実践編」を行い、8 月の講座の修了生がおはなし会を職員と一緒にいった。</li> <li>○ 就学時健診において、「うちどくのススメ」広報のチラシを配布した。</li> <li>○ 市立図書館全館で広報ポスターを設置、うちどく用読書ノート（5 種類）の配布を行った。ノート 3,034 部、ぬりえ 5,678 部を配布。ノートは延べ 164 人、ぬりえは延べ 413 人から完了の申し出があった。</li> <li>○ 図書館のホームページ内にキッズページを作成し、読書週間事業や夏休みの事業等の情報提供を行った。</li> </ul>
② ブックスタート事業の充実	保健所 健康増進課	○ 1 歳誕生歯科健診事業でブックスタート事業を協力しながら実施する。	継続	○ 保健福祉センター等を会場として 1 歳誕生歯科健診事業を実施。同健診終了後、ブックスタート会場へスムーズに流れるよう、健診事業従事者がブックスタート従事者と協力しながら会場運営を行った。
		○ 平成 28 年度内に交付する母子健康手帳にブックスタートの意義を掲載し、啓発を行う。	継続	○ 平成 28 年度内に交付する母子健康手帳にブックスタートの意義を掲載し、啓発を行った。
	中央区 健康福祉課	○ ブックスタート関係者会議等に参加し、協力体制、実施状況について把握し情報を共有する。	継続	○ ブックスタート関係者会議等に参加し、協力体制、実施状況について把握し情報を共有した。
		○ 母子健康手帳にブックスタートの意義を掲載し、啓発を行う。	継続	○ 母子健康手帳にブックスタートの意義を掲載し、啓発を行った。

施策	担当課	平成 28 年度の取組（計画）	区分	平成 28 年度の取組（結果）
② ブックスタート事業の充実	図書館	<p>○ ブックスタート事業を継続して実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 配付絵本を昨年度のものから変更。</li> </ul> <p>配付絵本</p> <p>『もうおきるかな』</p> <p>『がたんごとんがたんごとん』</p> <p>『おふろでちゃぷちゃぷ』</p>	継続	<p>○ 28 年度ブックスタート実績</p> <p>実施人数：5,993 人</p> <p>※ 1 歳誕生歯科健診会場でブックスタートを受けなかった対象者に対し、中心図書館 7 館で 40 人に実施した。</p>
		<p>○ 出産前後やブックスタート後の保護者を対象とした絵本講座の開催や子どもと読書に関する情報提供を行う。</p> <p>○ 子育て支援センターの妊産婦向けの講座で絵本についての講師を派遣する。【新規】</p>	拡大	○ 中央区の 2 つの子育て支援センター主催の妊産婦向け講座に図書館職員を講師として派遣し、24 人の参加があった。
		<p>○ 平成 27 年度に実施したブックスタートアンケート結果をホームページで公開する。</p>	継続	○ アンケート結果を検証し、ホームページで公開した。
③ 子育て世代が利用しやすい図書館づくり	図書館	<p>○ 17 図書館で子育ての参考となる資料を集めた「子育て応援コーナー」を設置し、資料の充実を図る。</p> <p>実施館：豊栄・松浜・山の下・中央・舟江・鳥屋野・亀田・新津・白根・月潟・坂井輪・内野・黒埼・西川・岩室・潟東・巻</p>	継続	○ 「子育て応援コーナー」に子育て関連図書のほか、医師会発行の子育てパンフレットや、子育て関連施設のチラシを設置するなど、資料の充実を図るとともに、子育て情報の周知に努めた。

施策	担当課	平成 28 年度 of 取組 (計画)	区分	平成 28 年度 of 取組 (結果)
③ 子育て世代が利用しやすい図書館づくり	図書館	<p>○ 「赤ちゃんタイム」※の実施館を拡大する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中央図書館は週 1 回から 2 回に拡大する。</li> <li>・新たに月潟・内野・岩室・潟東・巻・生涯学習センター図書館で実施する。</li> </ul> <p>※ 赤ちゃん連れの利用者が図書館でゆっくりと過ごすことができるよう、曜日や時間を決めて来館を呼びかけるもの。一般の利用者にも子ども連れの方の図書館利用への理解を求める。中央図書館では、平成 26 年 4 月から実施。</p>	拡大	<p>○ 「赤ちゃんタイム」の実施館を拡大した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中央図書館は毎週火曜日に木曜日を加え、週 1 回から 2 回に拡大した。</li> <li>・実施館を 8 館から 17 館に拡大した。</li> </ul> <p>実施館：豊栄・山の下・石山・中央・舟江・鳥屋野・亀田・新津・白根・月潟・坂井輪・内野・黒埼・西川・岩室・潟東・巻・生涯学習センター図書館</p>

## 2 保育園・幼稚園

施策	担当課	平成 28 年度 の取組 (計画)	区分	平成 28 年度 の取組 (結果)
① 保育園・幼稚園への支援	保育課	○ 図書館からのボランティアグループリストの情報提供を受け、園とボランティアの連携・協力を推進する。	継続	○ 市立保育園においてボランティアによる絵本の読み聞かせを 255 回実施した。 ○ 図書館からのボランティアグループリストの情報を受け、園とボランティアの連携による読み聞かせを 6 園で 16 回実施した。
		○ 保護者を対象とした絵本や読み聞かせ講座の開催を支援する。	継続	○ 市立保育園において保護者を対象とした絵本や読み聞かせ講座を 11 回実施した。
	学校支援課	○ 市立幼稚園の行事や園だより、保護者向けの絵本講座等の開催等を通して、保護者への情報提供をさらに進めるよう、指導・助言する。	継続	○ 各園で保育参観日や行事等で保護者への読書活動の啓発を行った。保護者参加の絵本講座や読み聞かせ会などを計画的に行った。
		○ 市立幼稚園でのさまざまな取組事例を収集し、学校支援課広報紙「サポート」で情報提供を行う。	継続	○ 各園における読み聞かせの様子や読書活動啓発への取組について広報誌「サポート」等で情報提供を行った。
		○ 市立幼稚園長会等で、職員による読み聞かせと併せて読み聞かせボランティアとの連携・協力をさらに推進するよう依頼する。	継続	○ 園長会・教頭会等で、読み聞かせボランティアの活用状況に関する連携・協力についての各園の情報交換を通して、読書啓発活動に関してボランティアとの連携・協力のさらなる推進を促した。
	図書館	○ 園が開催する保護者やボランティア向けの絵本講座に講師を派遣する。	継続	○ 園での絵本講座に 4 回職員を講師として派遣し、113 人が受講した。
		○ 園で開催される保護者を対象とした絵本講座のための情報提供や講師派遣などの協力を行う。 ○ 園に対して読み聞かせ等ボランティアグループの紹介リストを提供し、連絡調整を行う。	新規	○ 園に対して読み聞かせ等ボランティアグループの紹介リストを提供し、希望のあった園とボランティアグループの連絡調整を行った。問い合わせが 6 件あった。



施策	担当課	平成 28 年度 of 取組 (計画)	区分	平成 28 年度 of 取組 (結果)
② 保育園・幼稚園における読書環境の整備	保育課	○ 環境の一つとして絵本に触れるスペースの確保に努める。(絵本コーナーの確保・絵本の展示の工夫等)	継続	○ 絵本に触れる環境を整え、絵本コーナーの設置、季節に合わせた絵本の紹介等展示の工夫に努めた。
		○ 「地域子ども絵本ふれあい事業」の絵本の貸し出しを継続して行う。		○ 「地域子ども絵本ふれあい事業」の絵本の貸し出しを継続して行った。
	○ 保護者への働きかけ(行事やお便り等を利用した絵本紹介・啓発)を行う。	継続	○ クラス懇談会での絵本の紹介、読み聞かせの実施、園だよりやクラスのたよりによる絵本の啓発を行った。	
	○ 一部の市立保育園で進級のお祝いとして子ども(保護者)が選んだ絵本をプレゼントする。		○ 一部の市立保育園で進級のお祝いとして、子どもと保護者が選んだ絵本をプレゼントしている。	
	学校支援課	○ 図書館の推薦絵本リストや「地域子ども絵本ふれあい事業」によって設置した絵本の活用を市立幼稚園に働きかける。	継続	○ 図書館の推薦絵本等について紹介し、教育活動への活用を研修会等で働きかけた。
③ 職員研修の充実	保育課	○ 読み聞かせや絵本についての講師派遣の情報提供と支援に努め、職員研修の充実を図る。 ・保育課主催で絵本に関する研修会の実施。 ・各区において絵本に関する研修会の実施。	継続	○ 保育課主催で「子どもの豊かなところを育む絵本」と題し研修を実施した。(102人参加) ○ 西蒲区主催で「絵本の楽しさを保育に」と題し研修を実施した。(23人参加)
	学校支援課	○ 各市立幼稚園への計画訪問および要請訪問の中で、講座や研修の企画や講師選定・派遣等についての支援を行う。	継続	○ 各市立幼稚園への計画訪問および要請訪問の中で、読書活動推進に関する研修会や講師派遣についての支援を行った。
	図書館	○ 絵本や読み聞かせについての研修に関する情報提供や講師派遣などの支援を行う。	継続	○ 図書館が共催で行う絵本に関する講座やイベントの情報等を園に提供した。(新潟絵本講座等)

### 3 学校

施策	担当課	平成 28 年度 の取組 (計画)	区分	平成 28 年度 の取組 (結果)
① 学校図書館活 用の拡大	教育総務課	○ 教育支援センター指導主事が学校訪問時に学校図書館 の状況を把握し助言する。	継続	○ 教育支援センターの指導主事が、学校訪問の際に学校図 書館の状況の聞き取りなどを行い、必要に応じ助言した。 ※ 聞き取り・助言内容：貸出冊数、公共図書館との連携、学 校図書館の活用状況、図書館主任と学校司書の連携など
	学校支援課	○ 小中学校における学校図書館の「読書センター」「学習・ 情報センター」としての機能をより高めることを目的と して、学校図書館活用推進校事業を実施する(2年度目)。 各区3校(小2, 中1)程度を推進校とし、5年間で全 ての市立小中学校が推進校を経験するように行う。	継続	○ 学校図書館活用推進校事業を実施した。「読書センター」 「学習・情報センター」としての機能を高めるための学 校図書館活用を促した。平成28年度学校図書館活用推 進校は、小学校22校・中学校11校。
		○ 各区で推進校を中心にして、管理職の指導のもと教員と 学校司書との連携・協働による取組(学校図書館を活用 した授業等)を進め、その成果を2月に開催する実践報 告会で共有しあう。	継続	○ 実践報告会を2月に各区で実施した。実践報告会では、 各校が作成した「全体計画」「年間活用計画」「実践例」 を基に成果と課題を交流した。
		○ 平成27年度 の取組を各区1校程度の実践事例や資料(全 体計画等)を集め、市のHPに掲載する。	新規	○ 平成27年度 の取組を各区1校程度の実践事例や資料(全 体計画等)を4月に市のHPに掲載した。
	図書館	○ 年度初めの小・中学校の校長会で「第二次新潟市子ども 読書活動推進計画」について説明する。 ○ 「学校図書館活用推進校」に、資料や情報の提供、相談 対応などの支援を実施する。 ○ 5/18「学校図書館活用推進校事業説明会」に協力 ○ 2月 各区「学校図書館活用推進校実践報告会」に出席	継続	○ 年度初めの小・中学校の校長会で「第二次新潟市子ども 読書活動推進計画」について説明した。 ○ 「学校図書館活用推進校」に、資料提供や情報提供など の支援を実施した。 ○ 5/18「学校図書館活用推進校事業説明会」に協力 ○ 2月 各区「学校図書館活用推進校実践報告会」に出席

② 教職員研修の 充実	教育総務課	○ 学校司書が受講する研修の対象を、市教委主催研修以外にも拡大する。	継続	○ 研修対象の拡大について文書で通知し、学校司書のスキルアップを図る体制を強化した。 ※ 対象に加えた研修:市主催の事務系パソコンソフト研修(ワープロ、プレゼンテーションなど)
	教職員課	○ 校園長会などを通して図書館運営の校内組織の点検と子どもの読書活動の推進について啓発を図り、本計画の実効性を高める。 ○ 管理主事が学校訪問を行った際、校長に対し、司書教諭と学校司書が組織的に動いているかの指導を行う。 ○ 学校に対し、司書に対して校内研修の内容が伝達されているのかを確認する。【新規】	継続	○ 校長会理事会及び園長会を通して、図書館運営の校内組織の点検と子どもの読書活動の推進について啓発を行った。 ○ 管理主事が学校訪問を行った際、校長に対し、司書教諭と学校司書が組織的に動いているかを確認し、指導を行った。 ○ 学校に対し、臨時・非常勤職員に対しても、コンプライアンス等の校内研修の内容を確実に伝えるよう指導した。
	総合教育センター	○ 図書館と協働して「教員と司書との連携充実」講座を実施する。 ① 講座Ⅰ「図書館活用推進編」…8月5日(金)、白根学習館。27年度の学校図書館活用推進校3校の発表と、足立幸子新潟大学准教授を講師に迎え、「学校図書館活用推進に向けて」について講義していただく。 ② 講座Ⅱ「探究的な学習編」…9月16日(金)、総合教育センター。桑田てるみ国土館大学教授を講師に迎え、「アクティブ・ラーニングとしての探究的な学習を支援する学校図書館の役割」の講義・演習を行う。	継続	○ 図書館と協働して、「教員と司書との連携充実」の2講座を実施した。 ① 講座Ⅰ「図書館活用推進編」…8月5日(金)、白根学習館。27年度学校図書館活用推進校3校(中之口西小・曾野木中・東新潟中)の発表と、足立幸子新潟大学准教授の「読書環境の保証と多様な読書活動の組織」についての講義を実施した。教員他78人、学校司書90人、合計168人の参加があり、所期の目的を達することができた。 ② 講座Ⅱ「探究的な学習編」…9月16日(金)、総合教育センター。桑田てるみ国土館大学教授の講義・演習「探究的な学習を活性化させる学校図書館の役割と支援」を実施した。教員47人、学校司書44人、合計91人の参加があり、特に「問いの生成」に関する演習が、好評であった。

② 教職員研修の 充実	総合教育セン ター	○ 小中学生の読書の実態を知るため、11月に実施する「生活・学習意識調査」において、全学年に1か月の読書冊数を問う。	継続	○ 「生活・学習意識調査」において、小中学生の読書の実態を知るため1か月の読書冊数を調べた。調査の結果、1か月で10冊以上本を読んだ児童生徒の割合は以下の通りであった（括弧内は27年度の結果）。 小1：66.3%(64.6) 小2：61.6%(55.6) 小3：57.6%(58.0) 小4：49.2%(50.2) 小5：36.5%(34.0) 小6：25.9%(24.5) 中1：10.3%(10.7) 中2：7.6%(7.8) 中3：6.8%(7.5) 小学校低学年で若干数値が上がっている。
	図書館	○ 新任学校司書研修を6回実施する。 ① 4/1, 4/5 学校図書館電算システム操作研修（基本操作と進級処理） ② 4/4 服務，学校図書館の運営と学校司書の役割 ③ 5/26 学校図書館の役割，実際（小・中の校種別） ④ 6/20 読み聞かせ（講義と実習） ⑤ 7/15 蔵書の整理（選書，除籍，修理，装備） ⑥ 12月 学校図書館電算システム操作研修（蔵書点検）	継続	○ 新任学校司書研修を6回実施した。 ① 4/1, 4/5 学校図書館電算システム操作研修（基本操作と進級処理） ② 4/4 服務，学校図書館の運営と学校司書の役割 ③ 5/26 学校図書館の役割，実際（小・中の校種別） ④ 6/20 読み聞かせ（講義と実習） ⑤ 7/15 蔵書の整理（選書，除籍，修理，装備） ⑥ 11/4, 12/14 学校図書館電算システム操作研修（蔵書点検） 延60人参加

② 教職員研修の 充実	図書館	<p>○ 学校司書実務研修を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4 支援センター合同で著作権をテーマに実施 10/19</li> <li>・ 各支援センターで 1 回実施</li> </ul> <p>テーマ：地域資料を学ぶ，学習・情報センター，読書センターとしての図書館づくり 等</p>	継続	<p>○ 学校司書実務研修を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全市の学校司書を対象に 4 支援センター合同で実施。 (10/19) 165 人参加</li> <li>テーマ「学校図書館と著作権」及び「障がい等を理由とする差別の解消の推進に関する新潟市職員対応について」</li> <li>・ 各支援センターで 1 回実施。計 4 回 159 人参加</li> <li>テーマ「地域資料を学ぶ」(2 支援センター)</li> <li>「学習・情報センター，読書センターとしての図書館づくり」</li> <li>「子どもの発達と特別支援教育～学校司書としての係わり」</li> </ul>
		<p>○ 総合教育センターが行う「教員と司書との連携充実講座」に協力する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書館活用推進編 8/5</li> <li>・ 探究的な学習編 9/16</li> </ul> <p>○ 上記研修の開催準備のため，総合教育センターと図書館が連携し，企画会議を行う。</p>	継続	<p>○ 総合教育センターの「教員と司書との連携充実」講座の企画・運営に協力した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「図書館活用推進編」8/5 168 名参加（教員他 78 人，学校司書 90 人）</li> <li>・ 「探究的な学習編」9/16 91 名参加（教員 47 人，学校司書 44 人）</li> </ul> <p>○ 上記開催にむけて総合教育センターと図書館で企画会議を 5 回開催した。</p>
③ 特別支援学校の 読書環境の 整備	教育総務課	<p>○ 特別支援学校の学校図書館整備検討会への参加</p> <p>特別支援学校における読書環境整備に向けて，関係課・機関による検討会での議論を踏まえて学校図書館の整備を進める。</p>	継続	<p>○ 検討会を 5 回開催し，特別支援学校での学校司書の業務シミュレーションや先進市への視察などを計画・実践した。それらをもとに，学校図書館の整備に関する報告をとりまとめ，各所属の関わり方を調整した。取組みの一環として特別支援学校に非常勤職員の学校司書を配置した。</p>

③ 特別支援学校の読書環境の整備	学務課	○ 特別支援学校の学校図書館整備 引き続き関係課・機関による特別支援学校の学校図書館整備検討会において、特別支援学校の現況、要望を聞きながら、特別支援学校における読書活動への支援の在り方や読書環境整備に向けた議論を踏まえて、学校図書館の整備を進める。	継続	○ 特別支援学校の学校図書館整備に向け、関係課等による検討会において意見交換し、情報の共有を図った。 ○ 特別支援学校の学校図書館整備にかかる図書費の追加配当を実施した。
	学校支援課	○ 特別支援学校の学校図書館整備検討会の設置 特別支援学校の現況、要望を聞きながら、特別支援学校における読書活動への支援の在り方や読書環境整備に向けて、関係課・機関による検討会を設け、その議論を踏まえて学校図書館の整備を進める。	継続	○ 政令市の状況の調査、先進校の特別支援学校視察、学校司書が配置された場合の役割や業務についてのシミュレーション実施等を通して、特別支援学校の学校図書館の整備について検討を重ねた。
	図書館	○ 「特別支援学校における学校図書館整備検討会」に参加し、検討に基づいて進められる整備を支援する。 ・人的体制の整備の検討 ・蔵書整理 ・おはなし会への職員派遣	継続	○ 平成 27 年度に引き続き、「特別支援学校における学校図書館整備検討会」を開催し、東西特別支援学校と関係課で検討を進めた（5 回開催）。このなかで、学校司書を配置している先進地の特別支援学校 4 校（横浜市、千葉市）を視察するとともに、東西特別支援学校において、学校図書館支援センター司書による学校司書業務のシミュレーションを実施（6 日間）し、これらを踏まえてこれからの整備の在り方についての報告書をまとめた。 ○ 東西特別支援学校の「おはなし会」に図書館司書を派遣し、絵本の読み聞かせや手遊びなどを実施した。（東特別支援学校 2 回・西特別支援学校 1 回）
④ 学校図書館の充実	教育総務課	○ 学校図書館蔵書管理システムの運用支援、サポート体制を強化する。	継続	○ サポート体制について、担当者（サポート代表校）を 8 校から 16 校に増やし、相談しやすい体制を強化した。

④ 学校図書館の 充実	学務課	○ 学校図書館図書標準の維持と蔵書の更新 学校図書館図書調査を年1回実施し、学校図書館図書標準の維持に努める。	継続	○ 7月に学校図書館図書調査を実施した。図書費及び図書蔵書冊数を調査・管理しながら学校図書館図書標準の維持に努めた。
	施設課	○ 校舎新築・改築時に必要な広さの学校図書館及び司書コーナーの整備を進める。 ○ 大規模改修事業で既存学校図書館の機能向上に向けた整備を進める。	継続	○ 改築については木戸小 148 m <sup>2</sup> 、大規模改修については西内野小 156 m <sup>2</sup> 、山潟小 140 m <sup>2</sup> 、日和山小 140 m <sup>2</sup> の整備を実施した。
	学校支援課	○ 「学校図書館関係課・機関連絡会議」での協議を踏まえて、学校図書館の蔵書や運営に関して、各校に指導・助言を与える。	継続	○ 「学校図書館関係課・機関連絡会議」での協議を踏まえて、主に学校図書館の運営について、各校に指導・助言を行った。
	図書館	○ 「学校図書館関係課・機関連絡会議」を開催し、教育委員会全体で学校図書館の活用・充実を推進する。	継続	○ 「学校図書館関係課・機関連絡会議」を6/30、2/14に開催し、学校図書館の活用・充実に向けて情報を共有した。
⑤ 学校図書館支援センターによる支援	図書館	○ 学校への資料支援として、学校貸出図書搬送事業および学校貸出セット【オレンジBOX】の貸出を継続実施する。 ○ 学校貸出セット【オレンジBOX】の充実 和の文化、総合百科事典ポプラディア新訂版、京都・奈良、野菜の栽培、ニイガタ検定テキストブック改訂版セットを新設（4月から利用開始）	継続	○ 学校への団体貸出冊数 63,774 冊 前年度比1%増加 ※ 学校貸出セット【オレンジBOX】166件、5,465冊を含む ○ 学校搬送（貸出）1,531箱 34,098冊 （返却）1,425箱 32,525冊 利用箱数 2,956箱（前年度比4%増加） ○ 学校貸出セット【オレンジBOX】の充実 和の文化、総合百科事典ポプラディア新訂版、京都・奈良、野菜の栽培、ニイガタ検定テキストブック改訂版セットを新設（4月から利用開始）
		○ 学校図書館に関する情報を適宜提供する。 ○ 「学校図書館支援センター通信」発行 ○ 学校図書館支援センターHPを更新 ○ 「新潟市学校図書館実務マニュアル」改訂	継続	○ 「学校図書館支援センター通信」発行 ・合同版2回 ・各支援センター2～3回 ○ 「新潟市学校図書館実務マニュアル」を改訂し、学校へ送付した。

⑤ 学校図書館支援センターによる支援	図書館	○ 4つの学校図書館支援センターが担当区の学校図書館を訪問し、図書館業務や資料の相談に対応する。	継続	○ 4つの学校図書館支援センターが担当区の学校図書館を訪問し、学校図書館業務についての相談や資料相談に対応した。訪問回数 4支援センター 計 延 309回
⑥ 地域との連携	教育総務課	○ 実施可能な小学校で夏休みの学校図書館の地域開放を実施する。	継続	○ 小学校の学校図書館の地域開放を 89校(増減なし)で実施し、児童の利用は 13,100人(618人増)、その他利用者は 2,436人(65人増)となり、昨年度より利用者は増加した。※括弧内はH27年度比
	地域教育推進課	○ 地域と学校パートナーシップ事業実施校(市立の小・中・中等教育・特別支援学校全 167校)において、 ・学校図書館ボランティアのニーズの有無を把握する。 ・ニーズがある学校において、地域教育コーディネーターが学校図書館ボランティアを紹介する。 ・中学校区内で学校図書館ボランティアについての情報を共有する。 ○ 地域と学校パートナーシップ事業研修に市立図書館職員が参加し、事業理解と学校との連携を図る。 ・地域教育コーディネーターと各学校における図書館利用について情報交換する。	継続	○ 地域と学校パートナーシップ事業実施校(市立の小・中・中等教育・特別支援学校全 167校)が、 ・学校図書館ボランティアのニーズを把握した。 ・ニーズがある学校において、地域教育コーディネーターが学校図書館ボランティアを紹介した。 ・研修の機会を利用して、学校図書館ボランティアについての情報交換をした。 ○ 地域と学校パートナーシップ事業研修に市立図書館職員が参加し、事業理解と学校との連携を図った。 ・地域教育コーディネーターと図書館職員が各学校における図書館利用について情報交換した(9回)。
	図書館	○ 地域教育コーディネーターと連携し、読み聞かせ等学校図書館ボランティア研修に協力する。 ○ 地域と学校パートナーシップ事業研修に図書館職員が参加し、事業理解と学校との連携を図る。 ・地域教育コーディネーターと各学校における図書館利用について情報交換する。	継続 新規	○ 地域教育コーディネーターと連携し、学校の読み聞かせボランティア研修を9校で9回実施した。 ○ 地域と学校パートナーシップ事業研修に各区の図書館から職員が参加し第1回及び第2回の研修に30人参加した。西区の学校で開催されたパートナーシップ研修にも1名参加した。地域教育コーディネーターからの依頼に応じ、読み聞かせボランティアを紹介した。(1校)



## 4 地域（1）図書館

施策	担当課	平成 28 年度 of 取組（計画）	区分	平成 28 年度 of 取組（結果）
① 図書館の充実	図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子どもの発達段階に応じた児童書の収集と提供を行う。</li> <li>○ 子育て応援コーナーの拡大に努める。</li> </ul>	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「子育て応援コーナー」に子育て関連図書のほか、医師会発行の子育てパンフレットや、子育て関連施設のチラシを設置するなど、資料の充実を図るとともに、子育て情報の周知に努めた。【再掲】</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 引き続き、障がいのある子どもや日本語に不慣れな子どものための資料収集・情報提供を積極的に行う。</li> </ul>	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 中央図書館の LL ブック※を子どもが手に取りやすい場所に展示し、リストを設置した。</li> <li>※ 知的障がいや自閉症、読み書きに障がいがある人などにも読みやすく書かれた本。文字のポイントを大きくして行間を空け、絵文字や写真を多くし、振り仮名を付けるなど、さまざまな工夫がなされている。</li> </ul>
② 子どもと本を結ぶ事業の実施	図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 親子で参加する読み聞かせ事業などを実施する。【再掲】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定例の読み聞かせ事業「おはなしのじかん」</li> <li>・ 春と秋の読書週間事業等</li> </ul> </li> </ul>	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 定例の読み聞かせ事業「おはなしのじかん」（職員・ボランティアが実施）を市立図書館全体で 1,414 回実施し、子ども 5,080 人、大人 6,503 人が参加した。</li> <li>○ 春と秋の読書週間や学校の長期休みの期間に特別行事として読み聞かせ事業を全館で 66 回実施し、971 人が参加した。</li> <li>○ 新潟かみしばいクラブとの共催で「カミシバイハウス」を 12 回実施し、子ども 67 人、大人 92 人の参加があった。</li> </ul>

<p>② 子どもと本を結ぶ事業の実施</p>	<p>図書館</p>	<p>○ 子どもを対象にした事業を実施する。</p> <p>実施予定の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本の紹介カード作成（全館）</li> <li>・ほんぽーと子どもシアター（中央）</li> <li>・一日図書館員（坂井輪，西川，岩室，湯東）</li> <li>・アニメーション※ワークショップ（亀田）</li> <li>・クリスマスカード作り（新津）</li> </ul> <p>実施予定の主な共催事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「親子標本制作講習会」（総合教育センター）</li> <li>・「コズミックカレッジ」（総合教育センター）</li> <li>・キッズクラブ（西川地区公民館）</li> </ul> <p>※ アニメーション</p> <p>対話を重視した「創造的な遊び」の手法による読書教育の一つの方法で、その場で読み聞かせたり、参加者があらかじめ同じ本を読んでおき、楽しみながら読解力・表現力・コミュニケーション能力を高めていこうとするもの。</p>	<p>継続</p>	<p>○ 7月24日に「親子標本制作講習会」を総合教育センターと共催で開催し、子ども26人、大人25人の参加があった。</p> <p>○ 8月28日に中央図書館で総合教育センターとの共催で「コズミックカレッジ」を実施した。昨年よりも定員を増やし、子ども41人、大人35人の参加があった。</p> <p>○ 3月24日に中央図書館で外国語の絵本の読み聞かせを実施し、15人が参加した。</p> <p>○ 各図書館で子どもを対象とした事業を実施し、延べ5,130人が参加した。（上記のイベントを含む）</p> <p>実施した主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本の紹介カード作成（全館）</li> <li>・本とあそぼう！アニメーションワークショップ（亀田）</li> <li>・ほんぽーと子どもシアター（中央）2回</li> <li>・子ども映写会（新津）6回</li> <li>・一日図書館員（豊栄・松浜・新津・白根・西川・岩室・湯東）</li> <li>・体験しよう！図書館のしごと（亀田）</li> <li>・本気で司書体験（坂井輪）</li> <li>・子ども司書講座（中央）</li> <li>・夏休みチャレンジ教室「ミニプラネタリウムを作ろう！」（月湯）</li> <li>・クリスマスカード作り（中央・新津）</li> <li>・ガチャガチャ福袋（岩室）</li> <li>・君も図書館で名探偵！（巻）</li> </ul>
<p>③ ティーンズ世代への支援</p>	<p>図書館</p>	<p>○ ビブリオバトルの実施</p> <p>○ ティーンズ向けブックリストや情報紙の作成・配布を行う。</p>	<p>継続</p>	<p>○ 11月6日に中・高校生の参加を含むビブリオバトルを中央図書館で開催した。</p> <p>○ ティーンズ向け情報紙「Leaf」（中央図書館）を3月に発行した。</p>

④ 保育園・幼稚園，学校，地域子育て支援センター，放課後児童クラブなどへの支援	図書館	○ 保育園・幼稚園，学校などからの施設見学・職場体験活動を受け入れる。	継続	○ 施設見学は 62 回，1,707 人を受け入れた。 ○ 職場体験は 73 回，202 人を受け入れた。																					
		○ 保育園や幼稚園，地域子育て支援センターなどの絵本講座に引き続き講師を派遣する。 ○ 各図書館から学校や施設等へリサイクル図書の提供を継続して実施する。	継続	○ 保育園・幼稚園，地域子育て支援センター等の読み聞かせ講座に 6 回講師を派遣した。 ○ 地域子育て支援センター4 カ所と子育て応援広場に絵本の読み聞かせを 34 回行った。 ○ 教育相談センターにリサイクル資料を 60 冊提供した。 ○ その他学校および団体： <table style="margin-left: 40px; border: none;"> <tr> <td>保育園・幼稚園等</td> <td>6 園</td> <td>192 冊</td> </tr> <tr> <td>放課後児童クラブ</td> <td>6 団体</td> <td>125 冊</td> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td>33 校</td> <td>846 冊</td> </tr> <tr> <td>中学校・中等教育学校</td> <td>13 校</td> <td>216 冊</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>6 施設</td> <td>141 冊</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">(教育相談センターを含む)</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: right;">計 64 団体 1,520 冊</td> </tr> </table>	保育園・幼稚園等	6 園	192 冊	放課後児童クラブ	6 団体	125 冊	小学校	33 校	846 冊	中学校・中等教育学校	13 校	216 冊	その他	6 施設	141 冊	(教育相談センターを含む)			計 64 団体 1,520 冊		
		保育園・幼稚園等	6 園	192 冊																					
放課後児童クラブ	6 団体	125 冊																							
小学校	33 校	846 冊																							
中学校・中等教育学校	13 校	216 冊																							
その他	6 施設	141 冊																							
(教育相談センターを含む)																									
計 64 団体 1,520 冊																									
○ 放課後児童クラブへの貸出図書搬送について，中央区で 7～9 月にモデル実施し，今後の搬送のあり方を検討する。	新規	○ 7 月～9 月に中央区の放課後児童クラブを対象に貸出図書搬送のモデル事業を行った。21 団体 1,528 冊の貸出があった。																							
○ 継続して団体貸出の利用を呼びかける。	継続	○ 中央区以外の放課後児童クラブに図書館の利用案内を配付して図書館利用の呼びかけを行った。																							
⑤ ボランティアとの連携・支援	図書館	○ ボランティア養成やステップアップのための講座，情報交換会を開催する。 ・読み聞かせボランティア養成講座の開催（中央，豊栄，亀田，新津） ・読み聞かせボランティア交流会の実施	継続	○ 中央・亀田・新津図書館で読み聞かせボランティアの養成講座を開催し，47 人が修了した。 ○ 豊栄・白根・西川図書館で読み聞かせボランティアステップアップ講座を開催し，90 人の受講があった。 ○ 中央・豊栄・新津図書館でブックスタートボランティア養成講座を開催し，24 人の受講があった。																					

<p>⑤ ボランティアとの連携・支援</p>	<p>図書館</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 読み聞かせ等ボランティア自主研修会との共催事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・9月及び2月に研修会を共催事業として実施する。</li> </ul> </li> <li>○ 中央図書館友の会との共催事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・11月に行う「子どもフェスティバル2016（仮）」を共催事業として実施する。</li> </ul> </li> <li>○ 豊栄図書館応援団との共催事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・7月に「わくわく体験夏まつり」を実施する。</li> </ul> </li> <li>○ 中央図書館で新潟かみしばいクラブとの共催事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月第4土曜日に、中央図書館で新潟かみしばいクラブとの「カミシバイハウス」の共催事業の実施</li> </ul> </li> </ul>	<p>継続</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 9月4日に「第1回読み聞かせ等ボランティア自主研修会」との共催で「同じテーマ・同じ本の本の本にする」を開催し、22人の参加があった。</li> <li>○ 7月24日に豊栄図書館応援団との共催で「わくわく体験夏まつり」を開催し、909人の参加があった。</li> <li>○ 11月20日に中央図書館友の会との共催で「子どもフェスティバル2016」を開催し、子ども71人、大人68人の参加があった。</li> <li>○ 新潟かみしばいクラブとの共催で「カミシバイハウス」を12回実施し、子ども67人、大人92人の参加があった。</li> </ul>
<p>⑥ 地域の書店・企業や民間団体・施設等との連携・協力</p>	<p>図書館</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子どもや保護者向けの読書活動関連事業の協働実施を推進し、情報の共有を図る。</li> <li>○ 「UX新潟テレビ21のアナウンサーと一緒に！絵本の読み聞かせ」を中央図書館でUX新潟テレビ21と共催で実施する。</li> <li>○ 「絵本ワールド2016」に読み聞かせボランティア等を紹介し、運営の補助を行う。</li> <li>○ 日本小児科医会作成の啓発ポスターとリーフレット（「スマホに子守りをさせないで！」）を継続して市立図書館全館に設置する。【再掲】</li> <li>○ 小児科医院や子育て関連の民間施設などへのリサイクル図書の提供について、検討を進める。</li> </ul>	<p>継続</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「UX新潟テレビ21のアナウンサーと一緒に！絵本の読み聞かせ」は共催先の都合により実施しなかった。</li> <li>○ 11月13日に新潟日報社主催で開催された「絵本ワールド in にいがた 2016」に協力した。市立図書館及び生涯学習センター所属のボランティアグループが読み聞かせやワークショップを行った。1,076人の参加があった。</li> <li>○ 日本小児科医会作成の啓発ポスターとリーフレット（「スマホに子守りをさせないで！」）を市立図書館全館に設置した。【再掲】</li> <li>○ 子ども食堂へリサイクル資料の提供や団体貸出についての情報提供を行った。</li> </ul>

## 4 地域（2）公民館・地域子育て支援センター等

施策	担当課	平成 28 年度 の 取組（計画）	区分	平成 28 年度 の 取組（結果）
① 事業の充実	文化政策課	○ 「にいがた市民文学」で 18 歳以下を対象とした「青春の部」を継続実施し、若年層からの応募を呼びかけるとともに、より広く文芸に興味を持ってもらうため、初心者向けの出前講座を開催する。	継続	○ 「にいがた市民文学」では、青春の部 481 点（前回比 +149 点）の応募があった。 ○ 創作教室では、【詩】10 名【児童文学】14 名（前年【川柳】8 名【コント】7 名）の参加があった。
	国際課	○ 外国語の絵本の読み聞かせが各区に広がっていくことに期待し、今年度より実施を希望する図書館等に対して、協会が持っているノウハウを提供し、各図書館・施設等が自主事業の一環として開催できるよう事業支援を行う。 国際課は国際交流員の派遣依頼を受ける窓口となる。	継続	○ 中央図書館を通じて各図書館に開催を打診した結果、中央図書館の主催行事に協力で実施した。平成 29 年 3 月 24 日、中央図書館で実施。英語の絵本 3 冊を選び、簡単な英語で書かれている本は英語だけの読み聞かせ、ストーリー物は、英語・日本語と 1 ページずつ交互に読み聞かせた。絵本と絵本の間には体を少し動かすような簡単な遊びを入れた。図書館と国際交流協会の広報紙、市報などを通じて募集し、15 人の参加があった。
	こども未来課	○ 放課後児童クラブ入会対象児童が 6 年生まで拡大されたため、高学年向けの蔵書も充実させる。	継続	○ 放課後児童クラブの活動の充実のため、限られた予算の中ではあるが高学年の児童のための蔵書の確保に努めた。
		○ こども創造センターでスタッフやボランティアによる絵本の読み聞かせを実施し、本に触れる機会を提供していく。	継続	○ こども創造センター職員による絵本の読み聞かせを実施し、年間 30 回開催し、絵本に触れる機会を提供した。

施策	担当課	平成 28 年度 の 取組 (計画)	区分	平成 28 年度 の 取組 (結果)
① 事業の充実	障がい福祉課	○ 児童発達支援センターでの業務において、季節や生活を意識した絵本を中心に絵本を選択して繰り返し読み聞かせを行う。	継続	○ 児童発達支援センターにおける療育プログラムに取り入れやすい内容の絵本から、季節感があり子どもたちの生活に生かしやすいものを選び、繰り返し読み聞かせを行った。
		○ ボランティアなどによる季節に応じた絵本、生活に関する絵本、言葉遊びのできる絵本などの読み聞かせを実施する。		○ 読み聞かせボランティアによる「絵本を楽しむ会」を平成 29 年 2 月 24 日に実施した。
	○ 利用者の保護者に対し、児童発達支援センターで所有する絵本の貸出を行う。	新規	○ 絵本貸し出しの述べ件数は 48 件だった。また、自宅に借りていかないが、保護者が子の要求に応じて本を手に取り、絵本コーナーで読み聞かせする場面が多く見受けられるようになるなどの成果があった。	
	中央区 健康福祉課	○ 子育て応援ひろば、児童センターでは幼児、児童等に読み聞かせを実施する際、同伴の保護者にも読み聞かせの大切さを伝える。【再掲】	継続	○ 子育て応援ひろば、児童センターでは幼児、児童等に読み聞かせを実施する際、同伴の保護者にも読み聞かせの大切さを伝えた。
		○ 鳥屋野子育て支援センター、八千代子育て支援センターで、妊産婦向けの講座を開催し、その中で絵本についての講座を設ける。	新規	○ 鳥屋野子育て支援センター、八千代子育て支援センターで、妊産婦向けの講座を開催し、その中で絵本についての講座を設けた(各 1 回)。 ※平成 28 年度で終了
	中央公民館	○ 親同士の交流や情報交換の場である子育てサロン事業の中で、絵本の読み聞かせの時間を設ける。	継続	○ 子育てフリースペース事業の中で、図書館司書等による絵本の読み聞かせの時間を設けた。(10 館)
		○ 公民館等を会場にした事業の中で、絵本の読み聞かせを実施する。	継続	○ 公民館を会場にした事業の中で、絵本の読み聞かせを実施した。(3 館)
○ 絵本の読み聞かせ事業をボランティアと協働で実施することにより、その活動を支援する。		継続	○ ボランティアと協働して絵本の読み聞かせ事業を実施したほか、読み聞かせボランティアを育成するための講座を実施した。(6 館)	
② 蔵書の充実や事業への支援	こども未来課	○ こども創造センターの蔵書をより充実させる。	継続	○ 昨年度、中央図書館から寄贈を受けたりサイクル図書を設置し、蔵書の充実を図った。

施策	担当課	平成 28 年度 of 取組 (計画)	区分	平成 28 年度 of 取組 (結果)
③ ボランティア活動の推進	文化政策課	○ 新津美術館での絵本原画展等においてボランティアによる絵本の読み聞かせを実施する。	継続	○ 「皇妃エリザベートが愛した至宝 ヘレンド展」でボランティア 10 人による読み聞かせを開催した (参加者 42 人)。
	生涯学習センター	○ 生涯学習ボランティアバンクにおいて、依頼要請に基づきボランティアを紹介する。	継続	○ 絵本の読み聞かせや紙芝居の実演、昔話語り等、ボランティアバンクに 5 グループが登録している。市報にいがたやチラシ等で広く利用の周知を図っているが、子どもを対象としての派遣申請はなかった。

◇計画推進のために

1 数値目標		担当課	平成 25 年度実績	平成 27 年度実績	平成 31 年度目標
①中学生の不読率 1か月に1冊も本を読まなかった生徒の割合		学校支援課	12.1%	12.3%	10.0%
②学校図書館を活用した授業を計画的に行った学校の割合	○小学校（6年生に月に数回程度以上）		77.2%	75.6%	82.0%
	○中学校（3年生に学期に数回程度以上）		55.1%	62.1%	60.0%
③市立図書館における児童一人あたり児童書の貸出冊数（12歳以下の子ども一人あたり）		図書館	12.1冊	13.1冊	13.0冊
2 広報と連携	担当課	平成 28 年度の取組（計画）	区分	平成 28 年度の取組（結果）	
子どもの読書活動推進の 広報・働きかけ	図書館	○ 様々な機会をとらえ、広報誌やホームページなどで図書館や学校図書館支援センターの取組について発信する。	継続	○ 様々な機会をとらえ、広報紙や新潟市の図書館ホームページなどで図書館や学校図書館支援センターの取組について発信した。 ・「赤ちゃんタイム」のポスターを掲示し、ホームページや「ほんぽーとBメール（中央図書館だより）」等を通して市民への周知に努めた。 ・「学校図書館支援センター通信」を発行した（合同版2回、各支援センター2～3回）。 ・「新潟市学校図書館実務マニュアル」を改訂し、学校へ送付した。	
		○ ホームページにキッズページを新設する。	新規	○ 図書館ホームページのキッズページを活用し、子どもに関する事業の告知を行った。	
		○ 新潟日報こども新聞「ふむふむ」に司書おすすめの児童書の紹介を寄稿する。	継続	○ 新潟日報こども新聞「ふむふむ」に司書おすすめの児童書の紹介を4月から5回、図書館職員が寄稿した。	
3 推進体制		平成 28 年度の取組（計画）	区分	平成 28 年度の取組（結果）	
計画の推進会議の開催		○ 「新潟市子ども読書活動推進計画庁内推進会議」を開催し、子どもの読書活動に関して情報交換を行う。	継続	○ 「新潟市子ども読書活動推進計画庁内推進会議」を2回開催し、子どもの読書活動に関して情報交換を行った。	
		○ 「学校図書館関係課・機関連絡会議」を開催し、学校図書館支援について連携を深める。	継続	○ 「学校図書館関係課・機関連絡会議」を2回開催し、学校図書館支援について教育委員会内で連携を深めた。	